

徳島県と連携して県民向け地震保険啓発チラシ・ポスターを作成 ～啓発チラシ 10,000 部、ポスター10 部を徳島県に寄贈～

日本損害保険協会徳島損保会（会長：藤本篤嗣・三井住友海上火災保険株式会社 四国東支店長）では、徳島県危機管理部と連携して地震保険啓発チラシ・ポスターを作成しました。

また、7 月 30 日（水）に徳島県庁において、作成したチラシ 10,000 部、ポスター10 部を徳島県に寄贈しました。

当日は、徳島損保会の藤本会長から、「我が国は地震大国で、いつ大きな地震が発生してもおかしくない。地震保険は、保険金の使い道に制限がなく、地震後の生活再建に役立てていただくことができる。このチラシ・ポスターには、徳島県の公式ラインなどの二次元コードも掲載しており、徳島県と一体となって啓発を推進することができるツールと考えている」との寄贈の挨拶がありました。

また、これを受けて、徳島県政策監の朝田様からは、「行政だけでは、すべての県民の命を守ることはできない。県民の自助・共助を促すのが我々の仕事と思っている。そのようなときに損害保険業界と一緒に取り組みができることはありがたいことと思っている。ともに被災者に寄り添い、支えていくことが当たり前になるような社会を一緒に作っていきけるとよいと考えている」とのお礼の言葉がありました。

日本損害保険協会徳島損保会では、徳島県と連携を図りながら、引き続き、県民の防災・減災意識の醸成、さらには実際の行動につなげられるよう、啓発活動に取り組んでいきます。



地震保険啓発チラシ

※以下 URL からチラシをダウンロードいただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/chugoku-shikoku/2025/pdf/2508_chirashi.pdf



地震保険啓発チラシ・ポスターの寄贈の様子



藤本 徳島損保会長



朝田 徳島県政策監